

※ 今週のアウトルック(8/14～8/18)

先週は週末にやや調整する場面はあったものの、全般的に円安ドル高がもう一段進みました。

今週は円安ドル高ではあるものの、各通貨ペアで動きがまちまちとなっています。

ドル円はレジスタンスに阻まれて停滞、ユーロ円、ポンド円、スイスフラン円はレジスタンスを超えて上昇、オージー、NZドル円などはさえない動きという状況です。

こういった状況にどのような変化があるのか、まずはそのあたりを注目していきたいと思います。

先週のドル円は145円付近まで順調に上昇したものの、木曜日からレジスタンスに阻まれる形となっています。

今週はこの145円付近のレジスタンスをいつ頃超えられるか、あるいはここから下落に転じるのか、まずはそのあたりに注目が集まりそうです。

FRBなどに目立った動きがなければ、レジスタンスを超えて上昇する可能性が幾分高いのではと考えています。

ドル円の予想レンジは143円から147円です。

先週のユーロ円は、158円付近のレジスタンスをブレイクして上昇していますが、週後半には160円付近のレジスタンスに阻まれる形となっています。

今週はこの160円付近のレジスタンスを超えられるかどうか焦点となりそうですが、ユーロドルが下落の兆候を見せているため、今週ブレイクできる可能性は5割程度と考えています。

ユーロ円の予想レンジは155円から165円です。

ポンド円は184円台で週末を迎えたものの、上昇の勢いがやや弱くなって来ているようです。

ポンドドルがサポート割れを起こした場合には、ポンド円も下落へと反転する可能性も考慮した方が良さそうです。

ポンド円の予想レンジは180円から186円です。

NYダウは上昇している物の、NK255やユーロ圏や中国の株価は横ばい状態が続いています。

このままりセッション懸念が強まった場合には、ドル高円安の流れにも変化が現れそうです。